DECISION

Request No.: 23

Protest

Event: 2022 全日本学生ヨット選手権大会 87th ALL Japan Intercollegiate Sailing Championship Race Number: 4
Hearing Schedule: 2022-11-04 17:40

PARTIES AND WITNESSES

Request No.: 23: 国際スナイプ級 - 国際スナイプ級 - JPN 31308 - 21 - 東京大学

国際スナイプ級 - 国際スナイプ級 - JPN 31022 - 63 - 福岡大学

VALIDITY

Objection to Jury: No

Within Time Limit: Within Time Limit

Incident Identified: Yes

Proper Hail: Protest hailed

Red Flag Displayed: Yes

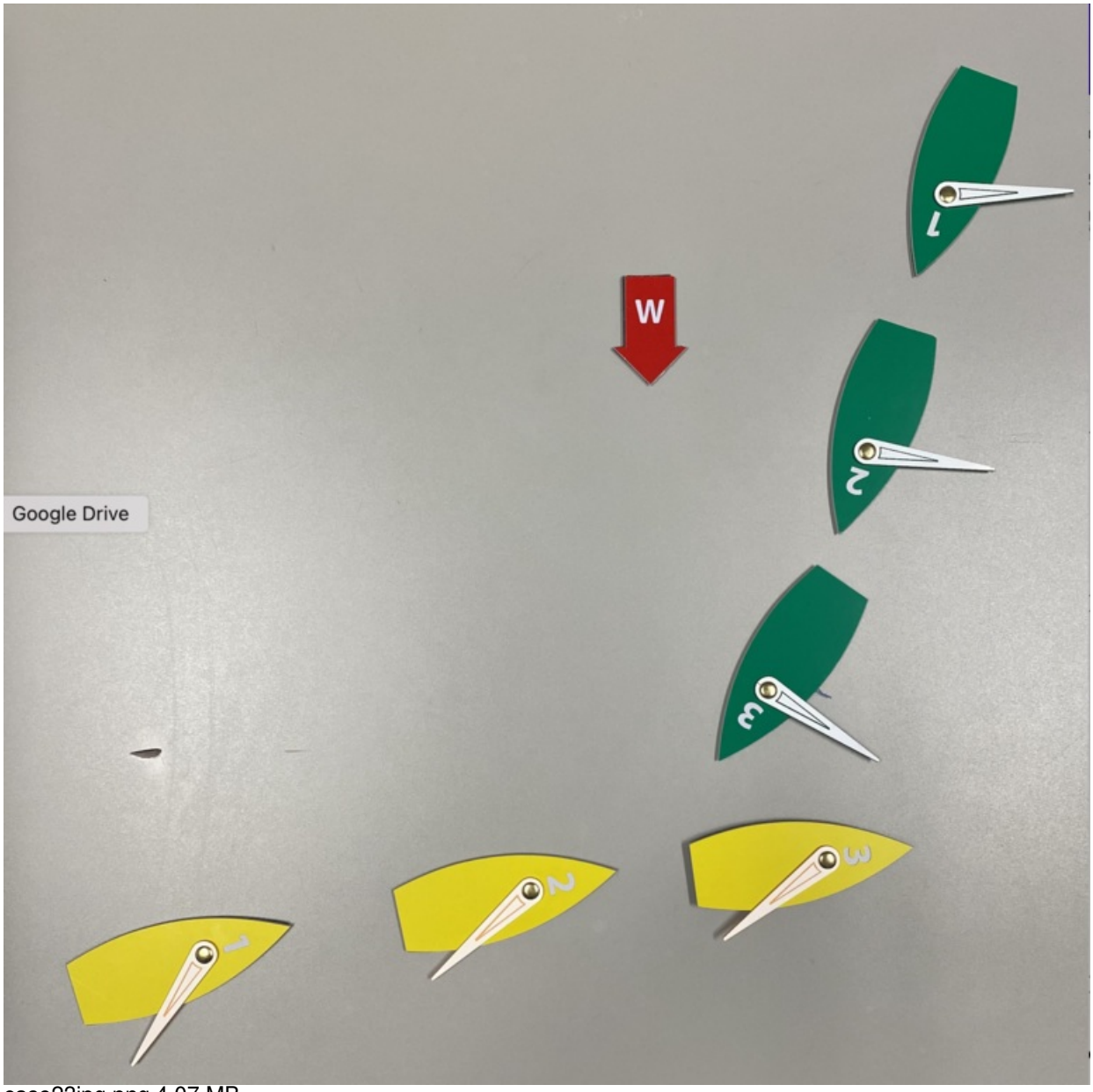
Decision: Request Valid

PROCEDURAL MATTERS

審問に先立ち調停を行ったが、抗議者は抗議を取り下げなかった。
艇63の当事者は指定された審問控室に現れなかったため、RRS 63.3(b)に従って艇63が不在のまま審問を開始した。
審問開始時刻17:43（審問予定時刻は17:40、その掲示は17:17）
審問の途中で艇63の当事者が入室した。審問に遅れた正当な理由を認めなかったため、審問の再開はせず、審問途中からの参加を認めた。

FACTS FOUND

スナイプクラス4レース。風速は10ノット。艇63は第1上マークに向けてポートのクローズホールドで風上帆走中であり、艇21はすでにオフセットマークを回航し、スターボードで風下帆走中であった。両艇は衝突コースであった。両艇の距離が10艇身となった時、艇63は15度のベアウェイを行い、クローズホールドよりも風下を向けて帆走していた。艇21はコースを変更することなく直進し、両艇の距離が1艇身となった時、艇21は10度のラフィングを行い、艇63のスターンの風上側を通過した。その際に艇21のブームエンドと艇63のヘルムスの距離は0.5艇幅であった。その間、艇63はクローズホールドよりも風下を向けた直進を継続していた。両艇に接触はなく、両艇ともにペナルティは履行していない。



case23jpg.png 4.07 MB

Diagram: Protest Committee diagram attached

CONCLUSIONS AND RULES THAT APPLY

Rules: RRS10

ポートタックの艇63は、スターボードタックの艇21を避けておらず、規則10に違反した。

DECISION

Date & Time: 2022-11-04 18:18 JST

艇63を４Rにおいて失格とする

PROTEST COMMITTEE

Chaired By: Kiyokazu Kuraishi (JPN)

Committee Members: Ayako Shima (JPN), Toyoaki Tanida (JPN)

Printed: 04 Nov 22:57